

令和8年度 第1回学校保健安全委員会だより

県立水戸飯富特別支援学校 学校保健安全委員会 令和8年7月

令和8年度スローガン：笑い合い 語り合い 優しい風吹く @いいとみ

今年度より内規の見直しを行い、学校保健委員会から学校保健安全委員会へと名称と内容を見直しを行いました。学校グランドデザインの重点施策の一つである「安心・安全で笑顔溢れる教育環境づくり」に向け、保健安全部一同協働して取り組んでいます。また委員会の回数を年2回から3回の実施へと改善し、内容の充実を図ります。

<第1回学校保健安全委員会の主な内容>



(1)学校保健安全部各係計画、保健安全部危機管理マニュアルについての検討

「学校保健計画」「学校安全計画」「食に関する指導全体計画」「学校給食年間指導計画」「保健対応マニュアル」「学校給食について」「防災マニュアル」について

(2)保健安全部各係における主な成果と課題、今年度の重点施策について

① 保健指導係

【成果】けがによる来室時の丁寧な聞き取り、ヒヤリハット事例の共有と蓄積、予防に向けた学年研修等によるけがの減少

【今年度の重点施策】児童生徒保健委員会による注意喚起、緊急時対応訓練の強化等

② 給食・食育係

【成果】外部講師を招いての摂食支援についての研修実施、安心・安全な摂食支援についての理解促進

【今年度の重点施策】実際の給食場面での外部講師による指導助言、マニュアルの見直し等

③ 環境整備・防災安全係

【成果】安全な清掃活動の実施に向けてマニュアルを作成、安全点検チェックシートの改善

【今年度の重点施策】今年度、環境教育係と防災安全係が統合、全校一斉引き渡し訓練実施

※各係における成果と課題をもとに、RPDCA サイクルにより改善に取り組んでまいります。

(3)意見交換の主な内容

○学校医 わたり耳鼻咽喉科 青柳 安典 先生から

- ・耳鼻科健診の結果から、耳垢の清掃については怖がらないように行うことが大切
- ・アンケート結果から、睡眠時のいびきについては注意深く観察していくことが必要

○学校薬剤師 茨城中央調剤薬局 大内 渉 先生から

- ・服薬をしている児童生徒が多いので、マニュアル作成や服薬方法の徹底が重要
- ・教室の換気については、常時開放ではなく休み時間に窓を開けて換気をすれば良い
- ・服薬が苦手な場合には、飲み方を工夫する等児童生徒に応じて対応することが大切

OPTA 保護者代表から

- ・危機管理マニュアルが詳細に作成されていることに感心した
- ・ヒューマンエラーを防ぐためには、外部の意見を取り入れていくことが大切

「学校保健に関するアンケート」へのご理解ご協力ありがとうございました。貴重なご意見を今後にかしてまいります。次回以降の学校保健安全委員会は、令和8年11月、令和9年2月に予定しています。ご意見・ご質問、お困りのこと等ございましたら、どんなことでも結構ですので担任等をとってお気軽にお知らせください。